

# 交換留学プログラム 帰国アンケート

## 作成者情報

・ 氏名	S. K.		
・ 学部・学科	工学部 材料工学科		
・ 性別	男性		
・ 学年（参加開始時）	学部4年生		
・ 後輩からの質問メール可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 否	
・ イニシャルでの記載を希望する	<input checked="" type="checkbox"/> 希望する	<input type="checkbox"/> 希望しない	

## プログラム基本情報

・ 参加プログラム種別	交換留学（研究室配属型）	・ 国名・地域名	ドイツ、ドレスデン
・ プログラム開始日	2020/3/10	・ プログラム終了日	2020/3/20

- ・ このプログラムに参加した理由、きっかけ

教授同士で留学先と仲が良く、毎年留学生を送っているチャンスがあったので逃さずに手にした。留学先でのテーマが進学後に大学院で扱う研究内容に近く、自分にとって有益だと思えた。

## 留学先情報

・ 国名・大学・機関・企業名	ドイツ	ライプニッツ固体材料研究所
・ 主な履修科目もしくは研究内容		

超伝導磁気軸受けによる磁気浮上型紡績機についての研究

## 滞在先情報

・ 滞在先の種類	大学の寮	・ 宿泊先手配方法	留学先スタッフの仲介
・ 空港⇄留学先機関の交通手段	電車		
・ 通学／通勤方法	徒歩		

・ 滞在先の様子	<p>研究所内は複雑な構造で少し把握しづらかった。到着してから最初に、英語で研究の手引きをパワーポイントで説明してもらった。配属先の教授はフレンドリーで昼食後のコーヒーに誘ってくれた。教授同士の会話はもちろんドイツ語だったので、あまり理解できなかった。研究所の周りは大学なので、昼食は手ごろな価格の学食を利用した。学生寮に滞在したが、フロントの職員の方はどんな質問もしっかり対応してくれた。寮は自室に有線LANが用意されているので芝浦工大の職員及び教授との連絡も容易である。Wi-fiについてはロビーのみとの説明だったが、自室が2階だったためかWi-fi(無線LAN)も使用可能だった。キッチン、冷蔵庫、食器用洗剤は共用だが自由に使える。食器類も各部屋に十分な数だけ用意されていた。</p>
----------	---

## 留学についての感想

コロナウイルスの影響で3か月滞在するはずが二週間程度になってしまった。なので、生活面での気づきや驚きといったものがよく記憶に残った。勉強面に関しては比較的順調に進んでいたため残念だった。

### 参加を検討している方へのアドバイス

大学の用意した留学プログラムではないものだったが、それでも大学はしっかりとサポートしてくれた。空港での乗り継ぎや公共機関のシステム、研究所と大学との人同士の距離や実験器具の規模の差などひとつひとつの出来事が刺激的で、日本との違いがとても面白みを感じた。大したことを言えるほどできた人間ではないが、チャンスがあるなら参加して体験して欲しい。

### 写真4枚(留学/研修先、滞在先、その他参加プログラムの様子がわかるもの)

写真を4枚を貼り付け、それぞれの写真に説明分を加えて下さい。写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

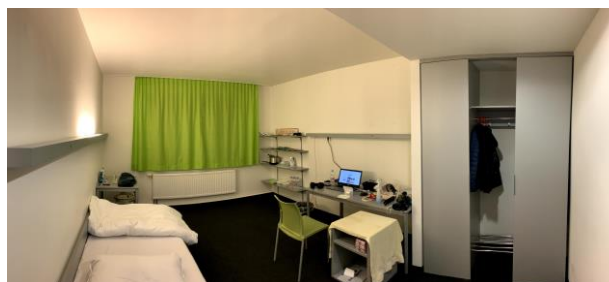
写真①



説明文

実験：超伝導体を冷やすための真空装置

写真②



説明文

学生寮

写真③



説明文

写真④



説明文

### 必要な事前準備 (生活面・留学面)

- ・ VISA申請時に必要な書類
- ・ 入居時に必要だった書類
- ・ その他必要な事前準備

<input type="checkbox"/> 残高証明書	<input type="checkbox"/> 証明写真	<input checked="" type="checkbox"/> その他	観光ビザで不要
<input type="checkbox"/> 健康診断証明書	<input checked="" type="checkbox"/> その他	配属先の教授がほぼ完了済み	

留学中の費用（概算）

<支出>

内訳	金額（日本円）	備考
往復航空券代+ビザ申請料	およそ17万円	生協で購入
保険料	およそ3.3万円	大学から紹介されたもの
授業料/学期	¥0	
通学・通勤費用/月	¥0	徒歩
住居費/月	¥31,664	2020/03/09のレート
食費/月	不明	早期帰国のため
交際費/月	不明	早期帰国のため
その他費用	無し	早期帰国のため

<奨学金情報>

奨学金名	金額
芝浦工業大学 海外留学奨学金	80,000円/月

※画像含むコンテンツの無断転載を禁じます。